

令和2年度 ひやごん保育園 自己評価について

当園では、保育者が保育に対して”質の向上を図る目的”として、自己評価を実施しました。自己評価の研修に基づき、園全体としての評価や課題、今後の目的を全体で検討し、保育計画・実践の共通理解を図り、保育がより良いものになる様、自己評価の結果を公表します。

★園全体での評価★

- ※ 保育者が園児1人1人の身近で寄り添った保育をする事が出来た。
- ※ 食事を通し、子供達の健康を促し、マナーを身につける事が出来た。
- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、計画していた行事担当が縮小や中止になったが、別の方法での保育実践を行えるように配慮出来た。

★今年度の気付き★

- ※ 年中、年長さんは、状況を見ながら戸外活動を取り入れることで体力作りが出来た。
- ※ 低年齢児さんも体調を考慮しながら、園外へのお散歩や園庭遊びに参加する事が出来た。
- ※ 野菜の植え付けから収穫、調理、給食提供にまで繋げる事が出来た。

★今後の取り組みについて★

- ※ 地域に密着した取り組みとして、『くらしの相談窓口』を設置。
- ※ 状況を見ながら、地域との関わり・交流会に参加していく。
- ※ 毎月”クリーン活動デイ”を設け、園周辺の整備に取り組む。
- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止に充分配慮しながら、職員のキャリアアップ研修への参加も検討していく。

★次年度の目標★

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為の安全対策に、充分配慮する。
- ※ 全園児、1人1人の体調の変化や、発達を考慮しながら戸外活動に取り組む。
- ※ 年間行事が少しでも出来るようにその都度、検討していく。

★総評★

今年度は、新型コロナウイルス感染防止の為、緊急事態宣言も発令されたことであらゆる規制がされ、行事やイベント等が中止となり、職員参加の研修もほぼ開催されず残念だった。そう言った中でも、保護者が多面において協力的だった為、保育士も安心して保育に取り組むことが出来た。職員全員は、保育理念を念頭に一貫した考えの元、保育計画を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大防止を優先に考え、なかなか実行がされなかった。次年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止の安全対策をしながら、前年度及び新年度の保育目標に基づき、園外での体力作りに努めると共に、園児の良き思い出となる行事を多く取り入れていければと思う。